

平成28年度 四国中央市ボランティア市民活動センター 事業報告書

四国中央市社会福祉協議会

1 ボランティアセンターの運営（市指定管理事業）

住民が福祉に関する関心を高め、地域でのボランティア・市民活動がより活発にすすめられるように、相談を受けたり、ボランティアを紹介したり、各種の研修や交流会を開催するなど、市民参加と協働による福祉社会の創造に努めた。（ボランティア市民活動センター）

①ボランティア情報の収集と提供

○情報の収集

- ・愛媛ボランティアネット、愛媛県社会福祉協議会、財団等からの助成金情報、ボランティア・イベント情報等に関するパンフレット等の収集

○情報の提供

- ・センターでの掲示(掲示板、陳列台、パンフレット台等を活用)
- ・社協だよりに掲載して提供(年間8回)
- ・専用ホームページにて公開・提供、随時更新
- ・地域活動支援センターでの作品等展示・販売するスペース提供

②ボランティア相談窓口の設置

- ボランティア活動に関する各種相談・需給調整を実施（※利用状況表参照）
- コーディネーター研修への参加等を通し相談窓口業務の充実を図った
- 社協各支所と連携・協力した窓口対応を実施

③広報・啓発活動

- 交流会時「みんなのボランティア・市民活動ハンドブック」（H27年度版）を配布
- センター紹介パンフレット「みんなボランティア」による広報・啓発
- 「社協だより」による広報・啓発（年間8回／1ページ内）
 - ・ボランティア市民活動センターの開所・活動状況
 - ・イベント情報・登録者の活動状況の紹介等
- 「市報」への記事等の掲載（講演会・開講講座等／必要都度）
- その他
 - ・各種窓口へのポスター掲示・チラシ配布
 - ・登録団体・個人登録者への案内状・チラシ送付等
 - ・ホームページ（リニューアル）による広報活動・助成金情報等提供
 - ・ボランティア市民活動センター掲示スペースの活用
 - ・パンフレット・冊子を常時、展示・提供
 - ・登録団体別ファイル管理

④人材の育成と養成

○ボランティア市民活動研修会の開催

回	月/日	内 容	参加人数
1	7/14(木)	ボランティア活動の基本 講師：四国中央医療福祉総合学院 藤田英樹 氏	12
2	7/21(木)	未来に繋がる地域づくり 講師：四国中央市LOHAS倶楽部 川上喜八郎 氏	13
3	7/28(木)	ボランティアグループから法人へ 音楽を通じた活動の10年間 講師：NPO法人カノン 實利佳代 氏	19
4	8/4(木)	地域課題解決に向けて 講師：愛媛大学 教授 前田真 氏	12
5	8/25(火)	起業・NPOの活動 講師：NPO法人えひめリソースセンター 泉谷昇 氏	10
●会場：四国中央市福祉会館 1階ボランティア室 ●時間：13:30～15:30			66 (申込) 94

○ボランティアチャレンジ事業への参加

- ・受入可能事業所等の情報収集
- ・ボランティア活動への参加促進

○「平成28年度 ボラセン発！講演会」開催

日時：平成28年9月10日(土) 13:00～15:00

場所：福祉会館4階多目的ホール 参加者：56名

講師：四国大学 短期大学部教授 日開野 博(ひがいの ひろし)氏

演題：「ボランティアによるまちづくり」

*手話通訳者 2名依頼

⑤ボランティア活動に関する調査研究

- 各関係機関との協力による市民活動等に対する意識啓発
- ボランティアや職員の取り組む姿勢のあり方を研究

⑥ボランティアの交流とネットワークの促進

○登録ボランティアグループ・ファイルの整備

○「ボランティア市民活動交流会」の開催

日時：平成29年1月29日(日)13:30～15:30

場所：福祉会館4階 多目的ホール

参加28団体(96名) 個人登録12名 計108名

*活動発表6団体、活動紹介及び物品販売等9団体

(※ボランティア市民活動センター利用状況表)

活動状況			機材等使用状況		
	H28年度	H27年度		H28年度	H27年度
個人登録者数	111人	97人	コピー機	260件	219件
団体登録数	165団体	152団体	印刷機	87件	92件
	6,231人	6,143人	自動紙折機	0件	0件
マッチング件数	376件	243件	ファックス	17件	2件
来所者数	*1,201人	*1,147人	パソコン	28件	20件
電話受付数	*1,985件	*1,377件	ロッカー	242件	360件
メール受付数	*66件	*143件	レターケース	30件	328件
施設等利用数	1,169件	1,507件	大型プリンター	28件	20件
ファックス	67件	55件	自動穴あけ	14件	12件
郵便	2,057件	1,234件	裁断機	14件	16件
訪問	83件	55件	部屋	449件	412件

*部屋の予約、開館-機器の利用等事務的問合わせ、納品-修理、挨拶、内部連絡等除く

*ロッカー・レターケースについては、実際の利用件数に変更

⑦ボランティアへの場所・設備の提供

- 休日の開所、場所の利便性、公共性を利用した、イベント等の問合せ等に活用
- 貸出機器、設備の充実化

⑧災害ボランティアの育成

- 災害ボランティア活動研修会の開催
 日時：平成29年3月10日（金）19：00～21：00
 場所：福祉会館4階多目的ホール 参加者：約130名
 内容：災害対応カードゲーム「クロスロードゲーム」
 アドバイザー：NPO法人ひうちなだ（燈灘防災会） *手話通訳者2名依頼

2 災害ボランティア活動支援体制の整備

災害時において、被災者の一日も早い生活再建を進めるために、平常時から市との連携や災害ボランティアセンター立ち上げに関する体制整備を行い、住民・関係機関との連携・協働体制の確立に努めた。

①関係機関・団体等との協働体制の確立

- 消防本部（安全・危機管理課）、市民環境部（市民交流課）との連携強化

②災害ボランティアセンターの設置・運営

- 災害ボランティアセンター設置時の社協職員の配置及び役割の確認を行った
- 災害ボランティアセンター中核スタッフ養成講座への参加（県社協主催）

③総合防災訓練への参加

- 愛媛県総合防災訓練（9月4日）へ参加

④資機材等の確保・管理

- 資機材（テント、炊き出し器、一輪車、スコップ等）の確保、管理

⑤指針・マニュアルの整備と見直し

○災害発生時の社協職員の召集及び配備体制等の確認

3 福祉教育の推進

共に生きる福祉社会の創造をめざし、地域における住民の福祉学習や体験活動を推進し、福祉意識の向上、思いやりの心の醸成、地域福祉活動の活性化に努めた。

①福祉学習の推進

○福祉協力校の指定

- ・市内3高校、6中学校、1小中一貫校、18小学校、計28校を福祉協力校に指定し、児童生徒の福祉活動に対する援助を実施した。(助成金額1,037,000円)

4 ボランティアの育成・活動支援

地域において援助が必要な人への理解をもち支援するボランティアの育成、団体等への助成を行い、ボランティア活動の普及と地域づくりを支援した。

①福祉教室の実施

○手話教室の開催

- ・川之江会場 5月11日～ 6月15日(昼・夜) / 12回 / 受講者 7名(前年度4名)
- ・三島会場 7月 8日～ 8月12日 / 6回 / 受講者 8名(前年度4名)
- ・土居会場 7月26日～ 8月30日 / 6回 / 受講者 3名(前年度7名)

○点字教室の開催

- ・川之江会場 6月26日～ 9月10日 / 6回 / 受講者 4名(前年度0名)
- ・三島会場 6月 2日～ 7月 7日 / 6回 / 受講者 15名(前年度7名)

○朗読教室の開催

- ・本所会場 9月13日～10月25日 / 7回 / 受講者 11名(前年度11名)

○傾聴ボランティア教室の開催

- ・本所会場 9月 1日～10月20日 / 6回 / 受講者 8名(前年度 17名)

○要約筆記教室の開催

- ・川之江会場 8月 2日～ 9月17日 / 6回 / 受講者 2名(前年度 7名)

②ボランティア活動助成事業の実施

○福祉のまちづくり助成事業の実施

	H28年度	H27年度	H26年度	H25年度	H24年度
助成団体数	54	48	44	40	37
助成金総額(円)	1,800,000	1,800,000	1,800,000	1,400,000	1,206,000

③ボランティア保険の加入促進

- ボランティア活動保険加入者数 2,534名(前年度2,619名)
- ボランティア行事用保険加入者数 2,201名(前年度2,435名)

④点字・声の広報等発行事業の実施(市委託事業)

○点字広報等の発行事業の実施

- ・ボランティアグループ点字やすらぎ会により毎月発行(8名分)

○声の広報等の発行事業の実施

- ・朗読やすらぎ会 毎月CD10本、テープ2本吹き込み(12名分)
- ・川之江朗読奉仕会 毎月CD10本、(10名分)
- ・朗読サークルつゆくさの会 毎月CD2本、テープ1本吹き込み(3名分)
(1名分+図書館)